

第 5 回 天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位に伴う式典委員会

配付資料

## 第5回 天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位に伴う式典委員会

### 議 事 次 第

令和元年5月21日（火）

14:40～

於：総理大臣官邸大会議室

- 開会
- 報告事項
- 即位礼正殿の儀当日における祝意奉表について
- 祝賀御列の儀の経路及び列立てについて
- 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会における文化行事について
- 平成度における即位礼正殿の儀等の実施状況について
- 閉会

#### （配付資料）

- 資 料 1 退位礼正殿の儀、剣璽等承継の儀及び即位後朝見の儀の挙行について
- 資 料 2 御即位に伴う慶祝行事等について
- 資 料 3 即位礼正殿の儀当日における祝意奉表について（案）
- 資料4－1 祝賀御列の儀の経路及び列立てについて
- 資料4－2 祝賀御列の儀の経路及び列立てについて（案）
- 資料5－1 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会における文化行事について
- 資料5－2 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会における文化行事について（案）
- 資 料 6 平成度における即位礼正殿の儀等の実施状況について

## 退位礼正殿の儀、剣璽等承継の儀及び即位後朝見の儀の挙行について

令和元年 5 月 21 日  
皇位継承式典事務局

### 1. 退位礼正殿の儀

(1) 挙行日時

平成 31 年 4 月 30 日（火） 午後 5 時～5 時 14 分

(2) 式場

正殿松の間

(3) 進行経過

天皇皇后両陛下お出まし

〔侍従がそれぞれ剣、璽、国璽及び御璽を捧持  
皇太子同妃両殿下始め成年の皇族各殿下が供奉〕

侍従がそれぞれ剣及び璽を案上に奉安

侍従がそれぞれ国璽及び御璽を案上に奉安

国民代表の辞（内閣総理大臣）

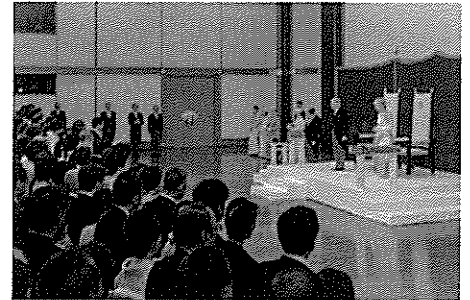
天皇陛下のおことば

天皇皇后両陛下御退出

〔侍従がそれぞれ剣、璽、国璽及び御璽を捧持  
皇太子同妃両殿下始め成年の皇族各殿下が供奉〕

(4) 参列者

立法機関、行政機関、司法機関、地方公共団体の代表等及び以上の者の配偶者、  
計 294 名



### 2. 剣璽等承継の儀

(1) 挙行日時

令和元年 5 月 1 日（水） 午前 10 時 30 分～10 時 37 分

(2) 式場

正殿松の間

(3) 進行経過

天皇陛下お出まし

〔皇嗣殿下及び成年の親王殿下が供奉〕

侍従がそれぞれ剣、璽、国璽及び御璽を捧持して入室

侍従がそれぞれ剣及び璽を御前の案上に奉安

侍従がそれぞれ国璽及び御璽を御前の案上に奉安



天皇陛下御退出

〔侍従がそれぞれ剣及び璽を捧持  
皇嗣殿下及び成年の親王殿下が供奉〕

侍従がそれぞれ国璽及び御璽を奉持して退室

(4) 参列者

立法機関、行政機関及び司法機関の代表 26 名

### 3. 即位後朝見の儀

(1) 挙行日時

令和元年5月1日（水） 午前11時12分～11時21分

(2) 場所

正殿松の間

(3) 進行経過

天皇皇后両陛下お出まし

〔皇嗣同妃両殿下始め成年の皇族各殿下が供奉〕

天皇陛下のおことば

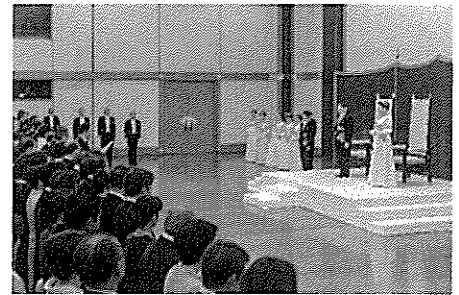
国民代表の辞（内閣総理大臣）

天皇皇后両陛下御退出

〔皇嗣同妃両殿下始め成年の皇族各殿下が供奉〕

(4) 参列者

立法機関、行政機関、司法機関、地方公共団体の代表及び以上の者の配偶者、  
計 292 名



## 御即位に伴う慶祝行事等について

全体件数 76件 ※平成度：19件

【平成度の際も行われた行事】 10/76件

主な例.

- 国立公文書館における特別展（内閣府）
- 特殊切手の発行（総務省）
- 記念貨幣の発行（財務省）
- 国営公園における無料入園（国土交通省）

【平成度の際に行われなかった行事】 66/76件

主な例.

- 迎賓館（赤坂・京都）における特別企画（内閣府）
- 国立文化施設（東京国立博物館等）における無料観覧実施（文部科学省）
- こどもの国記念入園券発行（厚生労働省）
- 慶祝行事等の訪日外国人等へのPR（国土交通省）
- 皇居外苑ガイドウォーク（環境省）

# 御即位に伴う慶祝行事等

## 内閣府

令和元年秋の特別展	<p>(概要) 御即位を記念し、近現代の行幸啓を中心に、国立公文書館所蔵の資料や関係機関所蔵資料から描く。</p> <p>(実施時期) 令和元年10月5日(土)～11月10日(日)</p> <p>(主催) 国立公文書館</p>
迎賓館赤坂離宮及び京都迎賓館の一般公開における特別企画	<p>(概要) 御即位の日の5月1日から御即位後初の天皇誕生日である来年2月23日までの期間において御即位を記念する特別企画を実施する。</p> <p>(実施時期) 令和元年5月1日(水)～令和2年2月23日(日)までの間に実施予定</p>
みどりの式典及びみどりの学術賞	<p>(概要) 「みどり」について国民の造詣を深めるため、「みどりの式典」において「みどりの学術賞」等を授与する。</p> <p>(実施時期) 令和2年(未定)</p>
天皇陛下御即位記念内閣府青年国際交流事業60周年記念令和元年度「国際青年交流会議」(第26回)	<p>(概要) 平成6年度に皇太子同妃両殿下の御成婚を記念して開始し、天皇陛下御即位を契機に発展させた「国際社会青年育成事業」により、海外に派遣した日本青年及び海外から日本に招へいした外国青年が一堂に会する。会議における議論を通じて、青年の社会参加への意識を高め、社会活動を促し、もって参加青年の育成と国際社会の一層の発展に資する。</p> <p>(実施時期) 令和元年10月6日(日)～9日(水)</p>

# 宮内庁

<p>一般参賀</p>	<p>(概要) 御即位に当たり皇居において広く国民の祝賀を受けられる一般参賀を行う。 (実施時期) 令和元年5月4日(土)</p>
	<p>(概要) 宮内庁地方出先機関において国民の祝賀を受けられる一般参賀(記帳)を行う。 (実施時期) 令和元年5月4日(土)及び5月5日(日)</p>
<p>京都御所茶会</p>	<p>(概要) 即位礼及び大嘗祭の後、京都に行幸の際、古来皇室に御縁故の深い近畿地方の各界の代表等を招いて行われる茶会。 (実施時期) 未定</p>
<p>御即位記念特別展 「正倉院の世界」</p>	<p>(概要) 御即位という御慶事を記念して、伝統文化の保護と継承という観点から皇室が守り伝えた古文化財である正倉院宝物と法隆寺献納宝物に焦点を当てた特別展を開催する。 (実施時期) 令和元年10月14日(月)～11月24日(日) (主催・実施場所) 東京国立博物館</p>
<p>御即位記念 「71回正倉院展」</p>	<p>(概要) 昭和21年以来、天平文化の精華を広く国民に公開する正倉院展を「御即位記念」として開催し、正倉院宝物を出陳する。 (実施時期) 令和元年10月26日(土)～11月14日(木) (主催・実施場所) 奈良国立博物館</p>

## 警察庁

全国警察柔道選手権大会及び全国警察剣道選手権大会における祝意記載	(概要) 令和元年5月に開催する皇宮警察本部及び各都道府県警察を代表する柔道及び剣道選手のトーナメント戦による武道大会において、パンフレット等に天皇陛下御即位への慶祝の意を記載する。 (実施時期) 令和元年5月14日 (火)
警視庁音楽隊コンサートにおける祝意記載	(概要) 本年12月に開催する警視庁音楽隊コンサートにおいて、パンフレット等に天皇陛下御即位への慶祝の意を記載する。 (実施時期) 令和元年12月頃

## 金融庁

東京証券取引所ホームページへの写真等掲載	(概要) 御即位を記念して、天皇陛下が皇太子時代の平成16年7月に東京証券取引所を御視察された際の模様や同年10月に国際取引所連合東京総会ガラ・ディナーに御出席いただいた際の模様を東京証券取引所のホームページに掲載する。 (実施時期) 令和元年5月1日 (水) ~5月31日 (金)
----------------------	--

## 消費者庁

「令和元年度 消費者月間」シンポジウムにおける慶祝	(概要) 令和元年5月に開催する消費者月間シンポジウムにおいて、パンフレット等に天皇陛下御即位への慶祝の意を表すことなどを行う。 (実施時期) 令和元年5月27日 (月)
---------------------------	--



## 復興庁

<p>「天皇陛下御即位慶祝写真展」の開催</p>	<p>(概要) 東日本大震災の被災地である岩手県・宮城県・福島県等において、天皇皇后両陛下が皇太子皇太子妃時代に被災地・避難者お見舞の御訪問をされた際の写真をパネル展示する。 (実施時期) 〔岩手県・宮城県〕 令和元年5月21日(火)～同5月31日(金) 〔福島県〕 令和元年5月28日(火)～同6月7日(金) 〔東京都〕 令和元年5月21日(火)～同6月7日(金)</p>
--------------------------	---

## 総務省

<p>特殊切手「天皇陛下御即位記念」の発行</p>	<p>(概要) 日本郵便株式会社が特殊切手を発行する。 (実施時期) 令和元年10月18日(金)発行予定</p>
<p>消防庁広報誌「消防の動き」への写真記事掲載</p>	<p>(概要) 消防庁広報誌「消防の動き」に、天皇陛下が皇太子時代に緊急消防援助隊全国合同訓練に御臨席された写真等を掲載する。 (実施時期) 令和元年10月(※10月号への掲載を予定。)</p>
<p>日本消防協会が発行する機関誌「日本消防」に祝意記事掲載</p>	<p>(概要) 日本消防協会が発行する機関誌月刊「日本消防」5月号に御即位記事を掲載し祝意を表す。 (実施期間) 令和元年5月(※5月号への掲載を予定。)</p>

## 法務省

更生保護誌への写真 記事掲載	(概要) 更生保護ボランティアと協力して犯罪や非行のない社会の実現に取り組んでいる更生保護法人日本更生保護協会が発刊する月刊誌「更生保護」に、天皇陛下が皇太子時代に更生保護関係の記念式典等に御臨席された写真等を掲載する。 (実施時期) 令和元年10月 (※同年10月15日(火)に発刊する10月号への掲載を予定。)
-------------------	---

## 外務省

在外公館等における 御即位祝賀記帳の実 施	(概要) 在外公館等において祝賀記帳を受け付ける。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)～5月下旬
在外公館等主催行事 の実施及び御即位の 広報	(概要) 在外公館等主催の御即位を寿ぐ行事を実施し、外国関係者等に御即位を広報する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)～5月31日(金)
天皇誕生日兼御即位 祝賀レセプションの 開催	(概要) 本省及び在外公館等の主催で、天皇誕生日の祝賀及び御即位の祝賀を兼ねたレセプションを開催する。 (実施時期) 令和2年1月～3月(予定)

## 財務省

天皇陛下御即位記念 貨幣の発行	(概要) 記念貨幣を発行(一万円金貨幣、五百円バイカラー・クラッド貨幣)する。 (実施時期) 令和元年10月
--------------------	---

# 文部科学省

<p>国立能楽堂における 能楽公演</p>	<p>(概要) 御即位を記念して、伊勢に天照大神ほかの神々が現れて天の岩戸神事を再現する能「絵馬」、同じく伊勢参宮にまつわる狂言「素袍落」を上演する。 (実施時期) 令和元年5月8日(水) (実施場所) 国立能楽堂 (主催) (独)日本芸術文化振興会</p>
<p>国立文化施設における 無料観覧</p>	<p>(実施場所) 東京国立近代美術館本館、日本科学未来館常設展示の入場料無料(※ドームシアター、企画展を除く)、東京国立近代美術館工芸館、京都国立近代美術館(常設展示)、国立映画アーカイブ(展示室)、国立西洋美術館(常設展示)、国立国際美術館、東京国立博物館(常設展示)、奈良国立博物館(常設展示)、九州国立博物館(常設展示)、飛鳥資料館(奈良文化財研究所) (実施時期) 令和元年5月1日(水)</p>
<p>御即位記念ポスト カード配布</p>	<p>(概要) 天皇陛下の御即位を慶祝し、御即位記念ポストカードを配布する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水) (実施場所) 京都国立博物館、国立科学博物館</p>
<p>御即位記念特別展 「正倉院の世界」 (再掲)</p>	<p>(概要) 御即位という御慶事を記念して、伝統文化の保護と継承という観点から、皇室が守り伝えた古文化財である正倉院宝物と法隆寺献納宝物に焦点を当てた特別展の開催を企画する。 (実施時期) 令和元年10月14日(月・祝)～11月24日(日) (実施場所・主催) 東京国立博物館</p>

<p>御即位記念 「71回正倉院展」 (再掲)</p>	<p>(概要) 昭和21年以来、天平文化の精華を広く国民に公開する正倉院展を、秋の定例開封に合わせて例年実施してきたもの。今回は御即位を慶祝し、「御即位記念」として開催を企画する。 (実施時期) 令和元年10月26日(土)～11月14日(火) (実施場所・主催) 奈良国立博物館</p>
<p>第34回国民文化祭・ にいがた2019</p>	<p>(概要) 全国各地で国民が行っている各種の文化活動を全国規模で発表し、競演し、交流する場を提供する「国民文化祭」を開催することにより、国民の文化活動への参加の機運を高め、新しい芸術文化の創造を促進し、併せて地方文化の発展に寄与する(天皇皇后両陛下が皇太子同妃両殿下時代に御出席。) (実施時期) 令和元年9月15日(日)～11月30日(土) (主催) 文化庁、新潟県、新潟県実行委員会、県内市町村、文化団体等 【第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会と一体的に開催】 (実施場所) 新潟県内</p>
<p>天皇杯第47回日本車 いすバスケットボ ール選手権大会</p>	<p>(概要) 車いすバスケットボールの全国各ブロック代表8チームが日本一を争う大会を開催。 (実施時期) 令和元年5月10日(金)～12日(日) (主催) (一社)日本車いすバスケットボール連盟、(公財)日本障がい者スポーツ協会、(公財)日本バスケットボール協会 (実施場所) 東京都調布市 武蔵野の森総合スポーツプラザ</p>

<p>皇后杯第30回日本女子車いすバスケットボール選手権大会</p>	<p>(概要) 車いすバスケットボールの国内女子チームが日本一を争う大会を開催。 (実施時期) 令和元年12月7日(土)～8日(日) (主催) (一社)日本車いすバスケットボール連盟、(公財)日本障がい者スポーツ協会、(公財)日本バスケットボール協会、(社福)神戸市社会福祉協議会 (実施場所) 兵庫県神戸市 グリーンアリーナ神戸</p>
<p>天皇盃第31回全国車いす駅伝競走大会</p>	<p>(概要) 各都道府県の身体障害者による代表チーム約25チームが、5区間21.3キロメートルを競う大会を開催。 (実施時期) 令和2年3月8日(日) (主催) 全国車いす駅伝競走大会実行委員会 (実施場所) 京都府京都市 国立京都国際会館 → 西京極陸上競技場</p>
<p>天皇杯・皇后杯第36回飯塚国際車いすテニス大会</p>	<p>(概要) 世界各国から約100名が参加する車いすテニスの大会を開催(国際テニス連盟公認)。 (実施時期) 令和2年4月(未定) (主催) (一社)日本車いすテニス協会、NPO法人九州車いすテニス協会 (実施場所) 福岡県飯塚市 筑豊ハイツ/県営筑豊緑地テニスコート</p>

<p>第19回全国障害者スポーツ大会</p>	<p>(概要)          スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者スポーツの全国的な祭典を開催。          (実施時期)          令和元年10月12日(土)～14日(月)          (主催)          (公財)日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、茨城県及び大会開催地の市並びにその他関係団体          (実施場所)          茨城県ひたちなか市 笠松運動公園陸上競技場 ほか</p>
<p>第74回国民体育大会</p>	<p>(概要)          都道府県対抗、各都道府県持ち回り方式で毎年開催される我が国最大の国民スポーツの祭典。男女総合優勝の都道府県には天皇杯が、女子総合優勝の都道府県には皇后杯が授与される。          (実施時期)          令和元年9月28日(土)～10月8日(火)          (実施場所)          茨城県ひたちなか市 笠松運動公園陸上競技場 ほか</p>
<p>ジャパンパラ競技大会</p>	<p>(概要)          日本国内最高峰のパラスポーツ競技大会を実施する。          (実施時期)          ・2019ジャパンパラ陸上競技大会          令和元年7月20日(土)～21日(日)          ・2019ジャパンパラ水泳競技大会          令和元年9月21日(土)～23日(月)          ・2019ジャパンパラゴールボール競技大会          令和元年9月28日(土)～29日(日)          ・2020ジャパンパラボッチャ競技大会          令和2年2月28日(金)～3月1日(日)          ・2020ジャパンパラウィルチェアラグビー競技大会          令和2年3月12日(木)～15日(日)          (実施場所)          調整中</p>

## 厚生労働省

<p>社会福祉法人こどもの国協会 記念入園券発行</p>	<p>(概要) 「こどもの国記念入園券」を発行する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)～(予定)</p>
<p>全国社会福祉協議会が発行する会報への記事掲載</p>	<p>(概要) 全国社会福祉協議会が発行する会報(全社協アクション・レポート)を5月上旬に御即位の記念号として臨時で発行し、民生委員関係や障害・児童関係など約9,000の関係団体等へ配信する。 (実施時期) 令和元年5月上旬</p>
<p>日本赤十字社におけるパネル展示</p>	<p>(概要) 赤十字情報プラザ(日本赤十字社本社内)において、皇后陛下が日本赤十字社名誉総裁として全国赤十字大会に御臨席された際の写真等のパネルを展示する。 (実施時期) 令和元年5月以降</p>
<p>日本赤十字社が発行する赤十字NEWSへの記事の掲載</p>	<p>(概要) 日本赤十字社が発行する赤十字NEWS(12万部/月)において、関係記事を掲載する。 (実施時期) 令和元年6月</p>
<p>社会福祉法人恩賜財団済生会ホームページへの写真等掲載</p>	<p>(概要) 天皇陛下が皇太子時代に(社福)恩賜財団済生会施設を御訪問いただいた際の写真等をホームページに掲載する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)～</p>
<p>昭和館常設展示室入場料無料</p>	<p>(概要) 御即位の日の当日は、常設展示室を入場料無料にする。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)</p>

<p>昭和館 御即位慶祝展示</p>	<p>(概要) 天皇陛下の皇太子時代における平成27年7月の皇太子同妃両殿下、愛子内親王殿下の昭和館御視察の様子を写真パネルで展示する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)～12日(日)</p>
<p>しょうけい館 御即位慶祝展示</p>	<p>(概要) 天皇陛下の皇太子時代における平成27年8月の皇太子同妃両殿下、愛子内親王殿下の戦後70年3館合同企画展示会御視察の様子を写真パネルで展示する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)～12日(日)</p>
<p>国立障害者リハビリ テーションセンター 創立40周年記念式典</p>	<p>(概要) 国立障害者リハビリテーションセンターの創立40周年記念式典を挙げる際に、式典会場にこれまでに御臨席いただいた式典の写真などをパネルで展示する。 (実施時期) 令和元年12月</p>
<p>第39回全国障害者技 能競技大会</p>	<p>(概要) 障害者が日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として開催。第39回全国障害者技能競技大会は大会名に「天皇陛下御即位記念」を冠し、御即位を記念する。 (実施時期) 令和元年11月15日(金)～17日(日)</p>
<p>第57回技能五輪全国 大会</p>	<p>(概要) 国内の青年技能者(原則23歳以下)を対象に技能競技を通じ、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して技能の重要性、必要性をアピールするとともに、技能尊重気運の醸成を図ることを目的として実施。第57回技能五輪全国大会は大会名に「天皇陛下御即位記念」を冠し、御即位を記念する。 (実施時期) 令和元年11月15日(金)～18日(月)</p>



# 農林水産省

<p>農林水産祭「実りのフェスティバル」における特別展示</p>	<p>(概要) 天皇皇后両陛下と農林水産業との関わりの深い事柄について、写真パネルを展示する。 (実施時期) 令和元年11月1日(金)～2日(土) (実施場所) サンシャインシティワールドインポートマートビル (主催) 農林水産省、(公財)日本農林漁業振興会</p>
<p>重賞競走における記念競走の実施</p>	<p>(概要) 御即位を記念し、東京競馬場(東京都府中市)で実施予定の重賞競走「第160回天皇賞(秋)(G1)」に、「天皇陛下御即位慶祝」(仮)の冠を付けて実施する。 (実施時期) 令和元年10月27日(日)</p>
<p>記念造林等の実施</p>	<p>(概要) 各種の記念行事と併せた記念造林、記念植樹を推進する。 (実施時期) 令和元年5月からおおむね3年間 (主催) 林野庁、地方公共団体等</p>
<p>国土緑化に関する写真集の編纂・発行</p>	<p>(概要) 天皇皇后両陛下の御臨席の下に毎年開催している全国植樹祭とその成果として国土が緑化されていった様子を記録した写真集を、全国植樹祭70周年を機に(公社)国土緑化推進機構が編纂・発行する。 (実施時期) 令和元年7月発行予定 (編集) (公社)国土緑化推進機構</p>

<p>記念分収造林の実施</p>	<p>(概要) 国民共通の財産である豊かな森林を、多くの国民参加により造成し、国土の緑化を図っていくために、全国の国有林において記念分収造林を実施する。 (実施時期) 令和元年5月～令和4年3月</p>
<p>自然休養林の記念整備</p>	<p>(概要) 国有林野（自然休養林）において、より多くの国民が安心して快適にその優れた自然景観にふれあうことができるよう案内標識等の整備を実施 (実施時期) 令和元年5月以降</p>
<p>「天皇陛下御即位記念 第39回全国豊かな海づくり大会・あきた大会」の開催</p>	<p>(概要) 水産資源の保護・管理や海・湖沼等の環境保全、漁業振興を目的とした本大会の名称に「天皇陛下御即位記念」を付し、祝意を表す。 (実施時期) 令和元年9月7日（土）～8日（日） (主催) 秋田県、豊かな海づくり大会推進委員会</p>
<p>「天皇陛下御即位記念 第39回全国豊かな海づくり大会・あきた大会」の大会記念碑の建立</p>	<p>(概要) 「天皇陛下御即位記念」を刻字した記念碑を建立し、祝意を表す。 (実施時期) 令和2年3月 (主催) 秋田県</p>

## 経済産業省

<p>天皇陛下と中小企業に関する慶祝記事掲載</p>	<p>(概要) 経済産業省及び中小企業庁ホームページや中小企業関連団体の機関誌・ホームページに、天皇陛下の皇太子時代における中小企業・小規模事業者の御視察についての記事を掲載し、祝意を表す。 (実施時期) 令和元年5月1日（水）</p>
----------------------------	--

# 国土交通省

<p>国営公園における記念無料入園の実施</p>	<p>(概要) 一部の有料国営公園において無料開園を実施する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水) (実施箇所) ・滝野すずらん丘陵公園 ・国営みちのく杜の湖畔公園 ・国営武蔵丘陵森林公園 ・国営昭和記念公園 ・国営アルプスあづみの公園 ・国営越後丘陵公園 ・国営明石海峡公園 ・国営備北丘陵公園 ・国営讃岐まんのう公園 ・国営吉野ヶ里歴史公園 ・国営沖縄記念公園</p>
<p>船員教育の練習船において満船飾を実施</p>	<p>(概要) 船員教育の練習船において、満船飾を実施し祝意を表す。 (実施時期) 以下の日程にて満船飾を行う(入港後～日没まで)。 ・日本丸：令和元年5月3日(金) (別府港) ・青雲丸：令和元年5月4日(土) (細島港) ・銀河丸：令和元年5月7日(火) (横浜港) ・大成丸：令和元年5月9日(木) (神戸港)</p>
<p>海洋気象観測船の満船飾</p>	<p>(概要) 海洋気象観測船「凌風丸」に満船飾を実施し祝意を表す。 (実施時期) 令和元年5月12日(日) (東京港)</p>
<p>巡視船艇等による満船飾又は船飾</p>	<p>(概要) 「御即位の日」の当日、港内に停泊中の巡視船艇等に満船飾又は船飾を行い祝意を表す。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)</p>

<p>沿岸灯台等への万国旗の装飾</p>	<p>(概要) 「御即位の日」の当日、主な沿岸灯台等（45基）に万国旗を装飾し祝意を表す。 (実施時期) 令和元年5月1日（水）</p>
<p>空港に祝意を示す垂幕等の設置</p>	<p>(概要) 空港旅客ターミナルビル内のデジタルサイネージや垂幕等に祝意の言葉を表示する。 (実施時期) 令和元年5月1日（水）～5月14日（火） (実施会社)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・新千歳空港ターミナルビルディング(株)</li> <li>・札幌丘珠空港ビル(株)</li> <li>・庄内空港ビル(株)</li> <li>・仙台国際空港(株)</li> <li>・日本空港ビルデング(株)</li> <li>・東京国際空港ターミナル(株)</li> <li>・成田国際空港(株)</li> <li>・新潟空港ビルディング(株)</li> <li>・富山空港ターミナルビル(株)</li> <li>・中部国際空港(株)</li> <li>・関西エアポート(株)</li> <li>・関西エアポート神戸(株)</li> <li>・岡山空港ターミナル(株)</li> <li>・熊本空港ビルディング(株)</li> <li>・宮崎空港ビル(株)</li> </ul> </p>
<p>慶祝行事等の訪日外国人等へのPR</p>	<p>(概要) 外国語SNSにおいて、訪日外国人に関連がある慶祝行事の情報発信を行う。 (実施時期) 外国人観光客に係る慶祝行事の情報を入手次第随時</p>
<p>東京中心部の記念地図の刊行</p>	<p>(概要) 1:10,000地形図「東京中心部」（千代田区を中心に東西10km、南北7km）を作成し刊行する。 (実施時期) 令和元年10月刊行</p>

<p>高速道路のSA・PAにおけるデジタルサイネージに御写真と祝意の言葉を表示</p>	<p>(概要)          高速道路のSA・PAにおけるデジタルサイネージに、天皇皇后両陛下のお写真と祝意の言葉を表示する。また、天皇陛下が開通式にご臨席された高速道路については、開通式典の御写真なども併せて表示し、ゆかりの地としてより深い感謝の意を表す。          (実施時期)          令和元年5月1日(水)          (実施会社)          ・東日本高速道路(株)          ・首都高速道路(株)          ・中日本高速道路(株)          ・西日本高速道路(株)          ・阪神高速道路(株)          ・本州四国連絡高速道路(株)</p>
<p>道の駅に御写真と祝意の言葉を表示</p>	<p>(概要)          国が整備した道の駅(273箇所)等において、天皇皇后両陛下のお写真と祝意の言葉を表示する。          (実施時期)          令和元年10月頃を予定</p>
<p>河川水運のパネル展示</p>	<p>(概要)          河川に関する施設において、河川水運に係るパネルを展示し、御即位への祝意を表す。          (実施時期)          4月下旬～令和元年5月上旬          (実施施設)          ・江別河川防災ST(北海道江別市)          ・メイプル館(宮城県名取市)          ・「水の郷さわら」(千葉県香取市)          ・「龍Q館」(埼玉県春日部市)          ・さいたま新都心合同庁舎2号館(埼玉県さいたま市)          ・関屋分水資料館(新潟県新潟市)          ・「やすらぎ堤川まつり」開催場所(新潟県新潟市)          ・木曾三川公園センター「水と緑の館」(岐阜県海津市)          ・さくらであい館(京都府八幡市)          ・「川の駅」はちけんや(大阪府大阪市)          ・放水路記念館(島根県出雲市)          ・尾原ダム展示室(島根県雲南市)          ・石井地区河川防災ST(徳島県名西群石井町)          ・道の駅清流の里ひじかわ(愛媛県大洲市)          ・白川地域防災センター(白川わくわくランド)(熊本県熊本市)          ・嘉瀬川防災施設 さが水ものがたり館(佐賀県佐賀市)</p>

<p>御即位記念乗車券 (入場券)</p>	<p>(概要) 各事業者において天皇陛下の御即位を記念した乗車券(入場券)を販売する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)～ (事業者) ・東武鉄道(株) ・西武鉄道(株) ・京成電鉄(株) ・京王電鉄(株) ・小田急電鉄(株) ・東京急行電鉄(株) ・京浜急行電鉄(株) ・東京地下鉄(株) ・相模鉄道(株) ・名古屋鉄道(株) ・近畿日本鉄道(株) ・南海電気鉄道(株) ・東京都交通局</p>
<p>新元号「令和」を記念した臨時列車の運行</p>	<p>(概要) 新元号「令和」を記念した臨時列車を運行する。 (実施時期) 4月30日(火)～令和元年5月1日(水) (事業者) ・東武鉄道(株) ・京成電鉄(株) ・京王電鉄(株) ・近畿日本鉄道(株)</p>

<p>駅・車両のデジタルサイネージ等に祝意の言葉を表示</p>	<p>(概要)          駅・車両のデジタルサイネージ等に祝意の言葉を表示、その他東京駅において横断幕を掲揚する。          (実施時期)          令和元年5月1日(水)～          (事業者)          ・東日本旅客鉄道(株)          ・東武鉄道(株)          ・西武鉄道(株)          ・京成電鉄(株)          ・京王電鉄(株)          ・小田急電鉄(株)          ・東京急行電鉄(株)          ・京浜急行電鉄(株)          ・東京地下鉄(株)          ・相模鉄道(株)          ・名古屋鉄道(株)          ・近畿日本鉄道(株)          ・南海電気鉄道(株)          ・京阪電気鉄道(株)          ・阪急電鉄(株)          ・阪神電気鉄道(株)          ・西日本鉄道(株)</p>
---------------------------------	---

## 環境省

<p>国民公園における記念植樹</p>	<p>(概要)          旧皇室苑地である国民公園(新宿御苑等)において、令和の由来となったウメの植樹を実施する。          (実施時期)          植栽適期(秋以降)</p>
<p>御即位記念皇居外苑ガイドウォーク</p>	<p>(概要)          旧皇室苑地という由緒、皇居の前庭という特殊な性格を持つ皇居外苑及び和田倉噴水公園等において、御即位を記念したガイドウォークを行う。          (実施時期)          令和元年5月1日(水)</p>

<p>御即位、即位礼正殿の儀記念新宿御苑無料開園</p>	<p>(概要) 御即位及び即位礼正殿の儀を記念して、新宿御苑の無料開放を行う。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)、10月22日(火)</p>
<p>新宿御苑重要文化財旧洋館御休所特別装飾</p>	<p>(概要) 皇室庭園時代に御苑で栽培を行った花卉を用いて、宮中晩餐会等の行事の室内装飾が行われていたことから、御即位を記念して、旧洋館御休所の大食堂に花卉や調度品、テーブルウェア写真や資料を展示し、当時の午餐会の雰囲気再現する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)</p>
<p>京都御苑閑院宮邸跡での特別展示</p>	<p>(概要) 御即位を記念し、改元にちなんだ企画展を行う。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)</p>
<p>京都御苑拾翠亭特別公開</p>	<p>(概要) 御即位及び即位礼正殿の儀を記念して、通常休館日に特別無料開館を行う。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)、10月22日(火)</p>
<p>御即位記念 那須平成の森における自然観察会を開催</p>	<p>(概要) 栃木県那須町の旧那須御用邸用地の那須平成の森において、那須の自然の恵みをテーマとしたガイドウォーク(自然観察会)を開催する。 (実施時期) 令和元年10月13日(日)、10月27日(日)</p>



# 防衛省

<p>自衛隊音楽まつりのパンフレット等への祝意記載</p>	<p>(概要) パンフレット等に「祝天皇陛下御即位」と表記し、祝意を表す。 (実施時期) 未定</p>
<p>自衛隊記念日レセプションの看板</p>	<p>(概要) 自衛隊記念日レセプションに設置する看板に御即位をお祝いする言葉を表記し、祝意を表す。 (実施時期) 未定</p>
<p>満艦飾又は艦飾及び電燈艦飾の実施</p>	<p>(概要) 御即位を記念し、防衛省・自衛隊として祝意を表するため、満艦飾又は艦飾及び電燈艦飾を実施する。 (実施時期) 令和元年5月1日(水)</p>

※上記一覧については、今後案件の修正等の更新の可能性がある。

(参考)

都道府県における天皇陛下御即位に係る  
慶祝行事等の実施予定について（5月10日現在）

行事等名	件数 ※1
記帳所設置	45
美術館等の無料開放	12
行幸啓等写真展	9
各種イベント ※2	10
即位記念展覧会	6
知事謹話の発出	7
記念植樹	4
祝電	10

※1 一の団体で複数実施しているため、計が47にならない。

※2 各種イベントの概要は、次のとおり

- ・記帳所における行幸啓記録冊子展示
- ・即位記念乗車券販売
- ・県民の日において改元を祝うイベント
- ・万葉集の講話
- ・御代替わり奉祝幕の除幕式
- ・県庁舎、駅前懸垂幕の掲示
- ・新元号パフォーマンス書道開催等
- ・天皇陛下即位をお祝する県民の集い
- ・令和記念講演会

即位礼正殿の儀当日における祝意奉表について（案）

令和元年5月 日  
天皇陛下の御退位及び  
皇太子殿下の御即位に伴う  
式典委員会決定

即位礼正殿の儀当日（10月22日）、祝意を表するため、各府省においては、下記の措置をとるものとする。

記

- 1 国旗を掲揚すること。
- 2 地方公共団体に対しても、国旗を掲揚するよう協力方を要望すること。
- 3 地方公共団体以外の公署、学校、会社、その他一般においても、国旗を掲揚するよう協力方を要望すること。

# 祝賀御列の儀の経路及び列立てについて

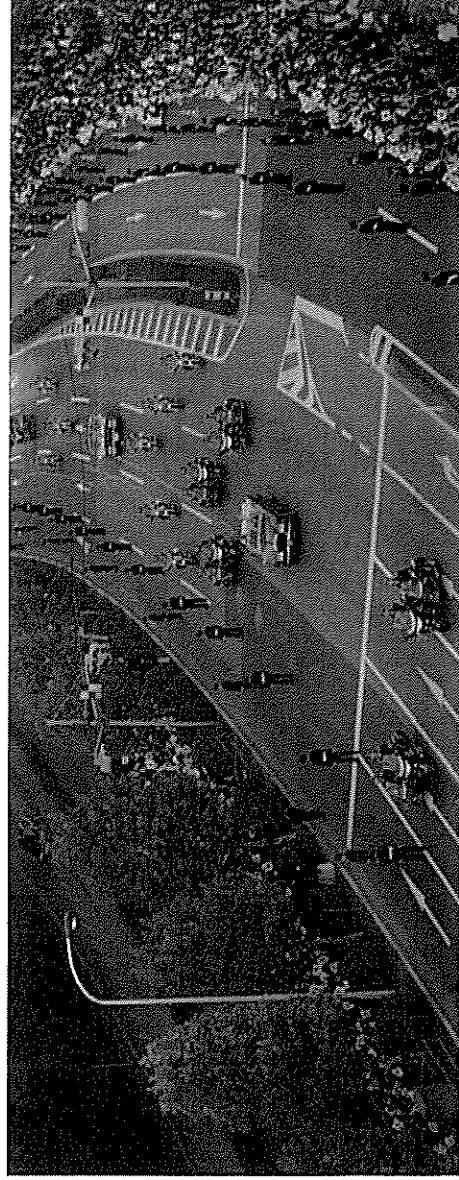
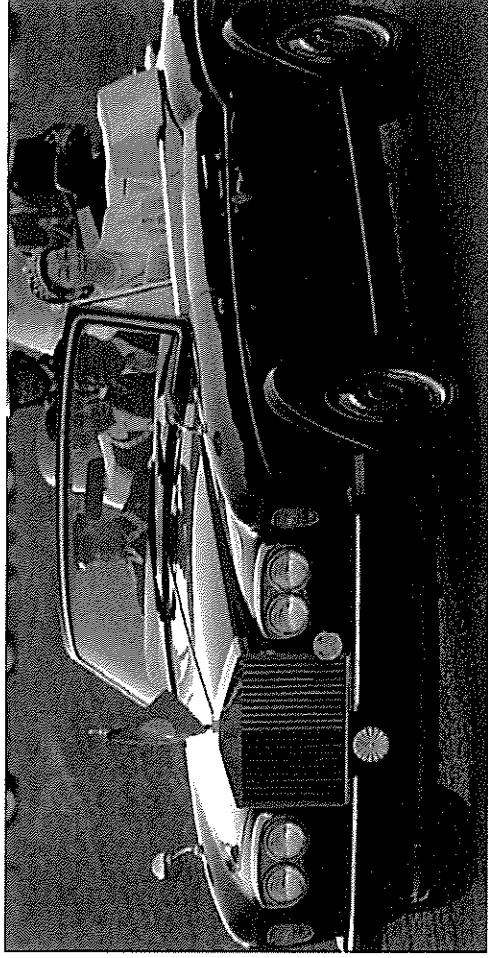
資料4-1

## 祝賀御列の儀

日時：令和元年10月22日

趣旨：即位礼正殿の儀終了後、広く国民に御即位を披露され、祝福を受けられるための御列（H30.4.3 基本方針より）

## 平成度の例



日 概 時：平成2年11月12日

要：約30分間にわたり、皇居宮殿から赤坂御所までを御料車（オープンカー）で進行

供 奉：皇太子殿下

車 列 参 加：内閣総理大臣、内閣官房長官、  
内閣官房副長官等

御列車両数：自動車16台及び単車・側車28台

奉 祝 者 数：約11万7千人

# 祝賀御列の儀の経路案

## A案 (三宅坂・青山通りを経由する経路) [平成度と同一路]

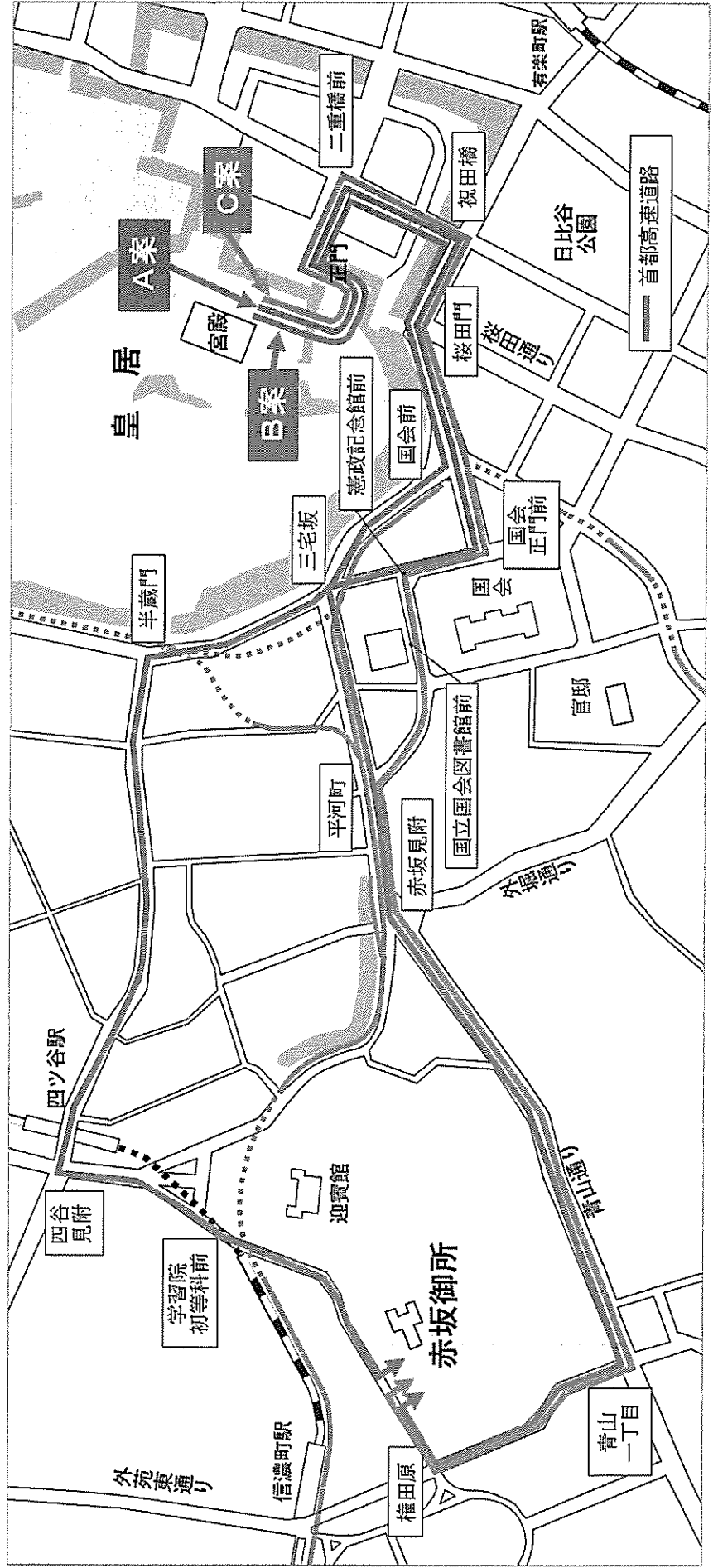
御列は、宮殿を御出発になり、二重橋前交差点、桜田門交差点、国会議事堂正門前、三宅坂交差点、都道府県会館前、赤坂御用地南門前、青山一丁目交差点及び権田原交差点を経て、赤坂御所に御到着になる。

## B案 (半蔵門・四谷見附を経由する経路) [H5年結婚の儀還啓路]

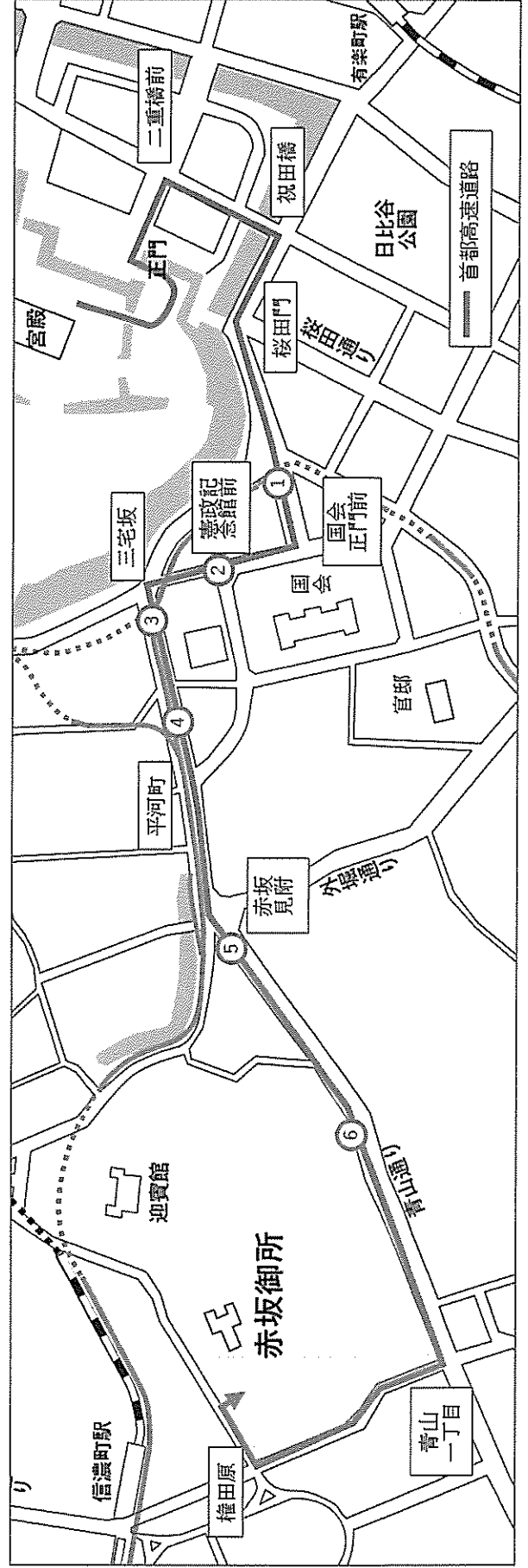
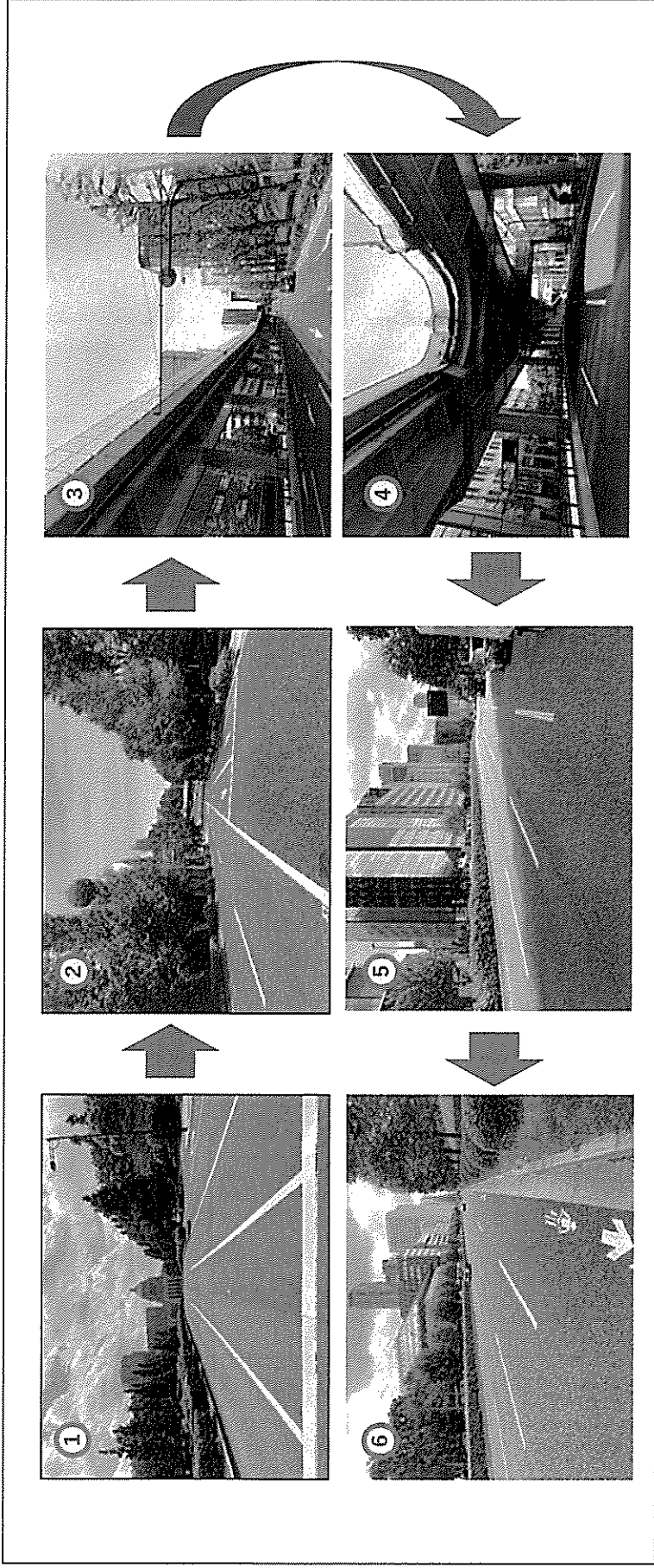
御列は、宮殿を御出発になり、二重橋前交差点、桜田門交差点、国会前交差点、三宅坂交差点、半蔵門交差点、四谷見附交差点及び学習院初等科前を経て、赤坂御所に御到着になる。

## C案 (国立国会図書館前・青山通りを経由する経路)

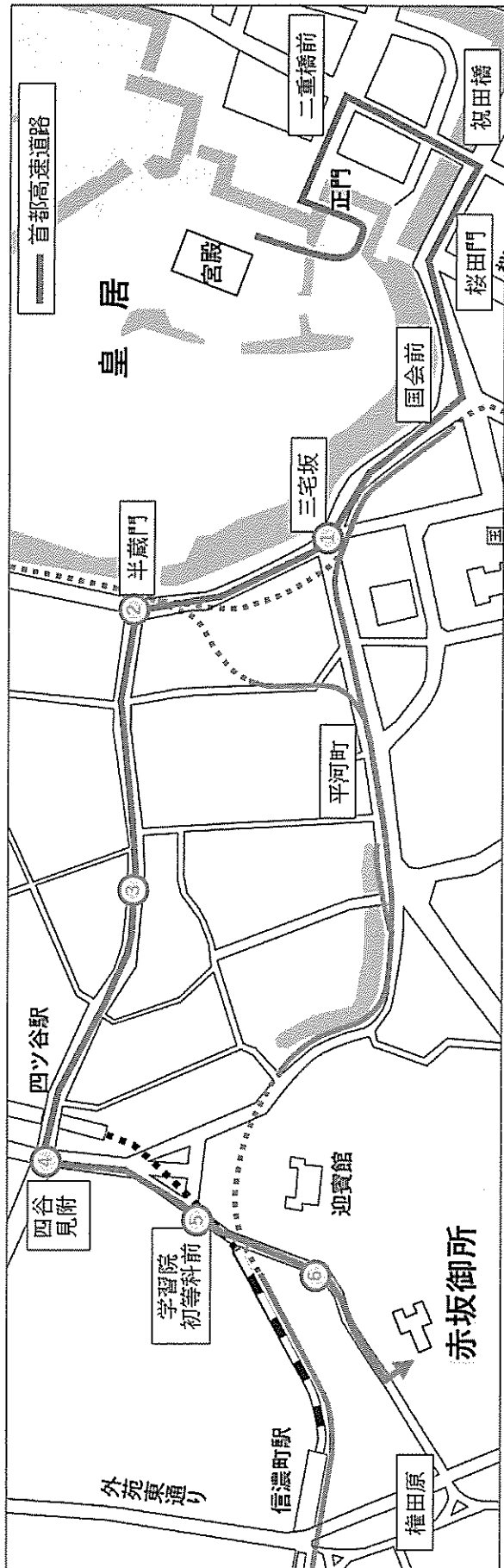
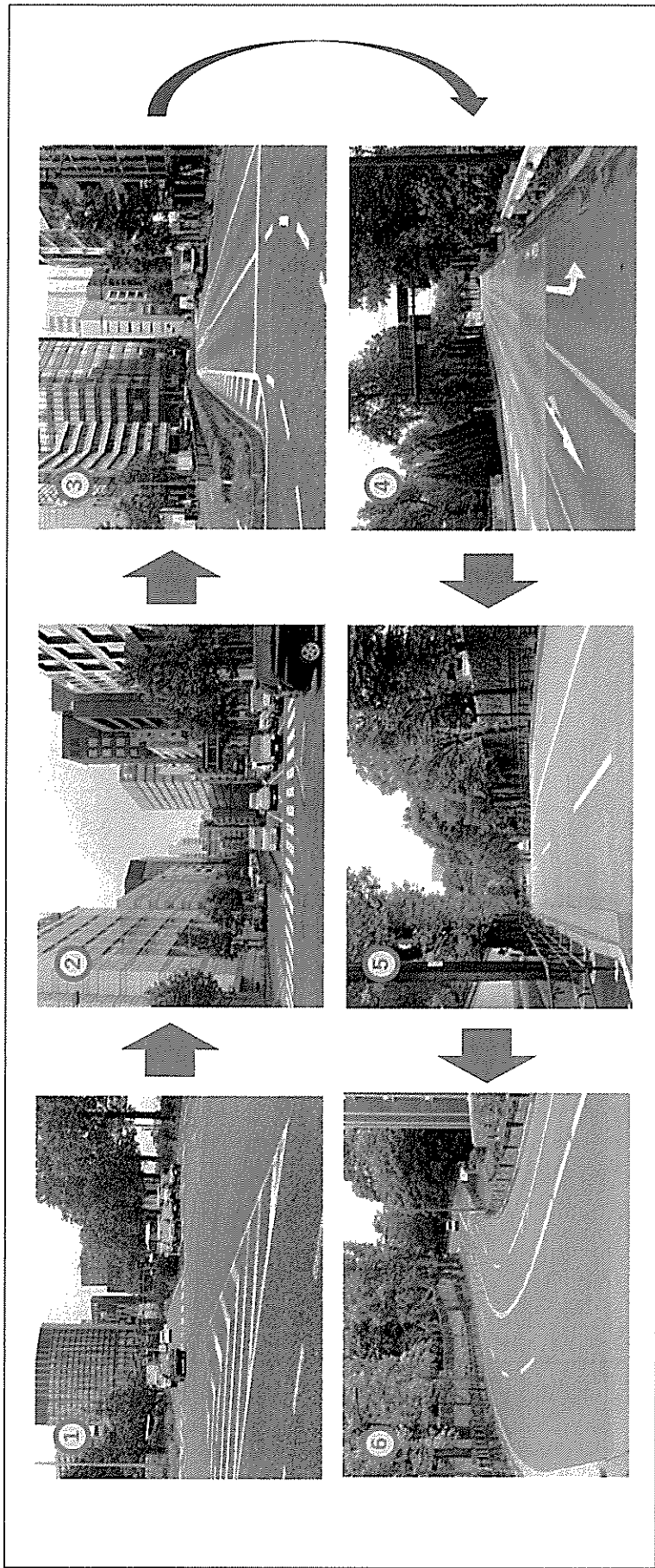
御列は、宮殿を御出発になり、二重橋前交差点、桜田門交差点、国会議事堂正門前、憲政記念館前交差点、国立国会図書館前、平河町交差点、都道府県会館前、赤坂御用地南門前、青山一丁目交差点及び権田原交差点を経て、赤坂御所に御到着になる。



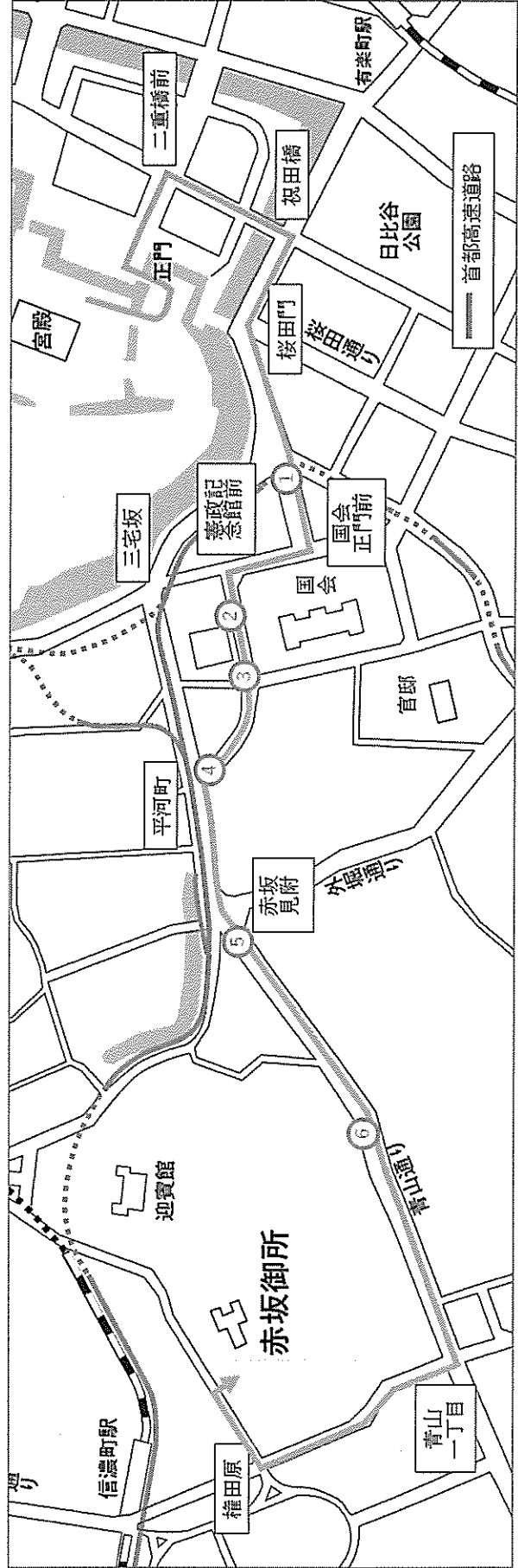
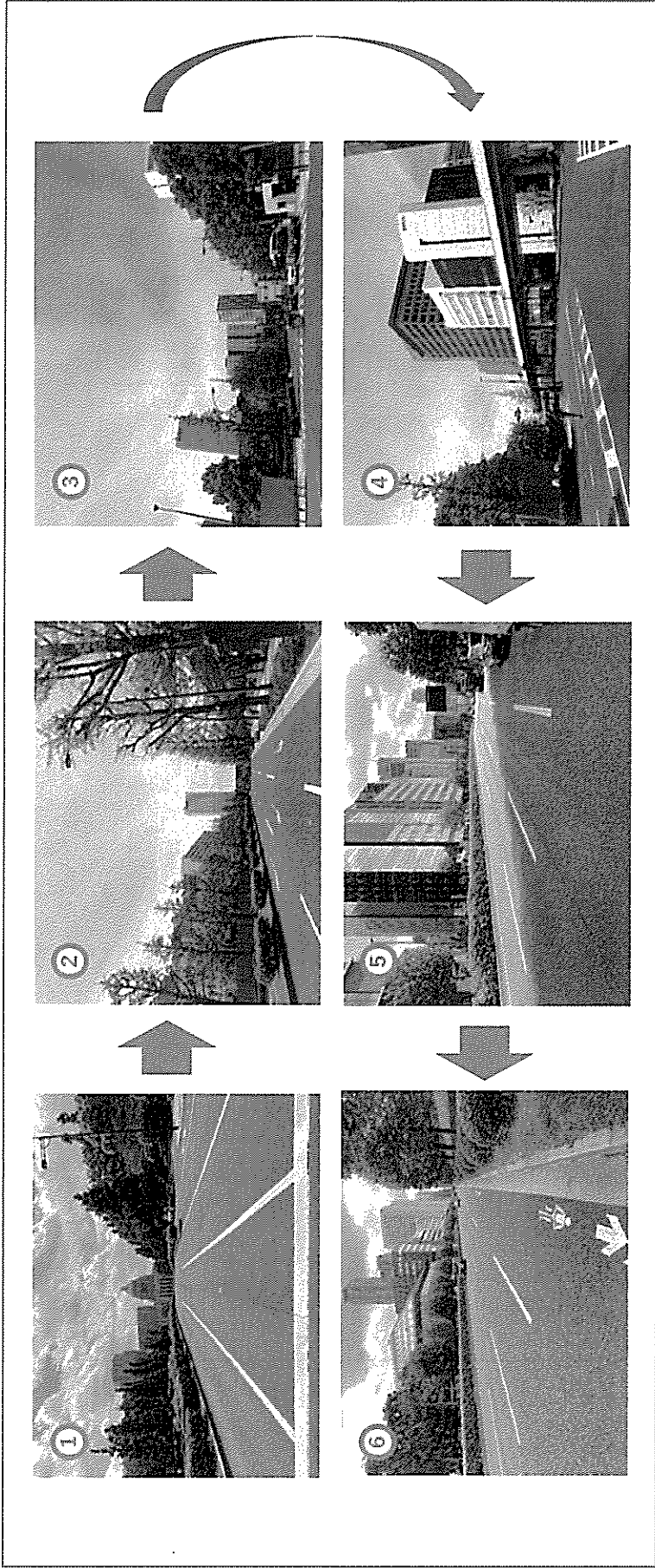
A案の景観（三宅坂・青山通りを經由する経路）〔平成度と同一路〕



B案の景観（半蔵門・四谷見附を経由する経路）  
 [H5年結婚の儀還啓路]

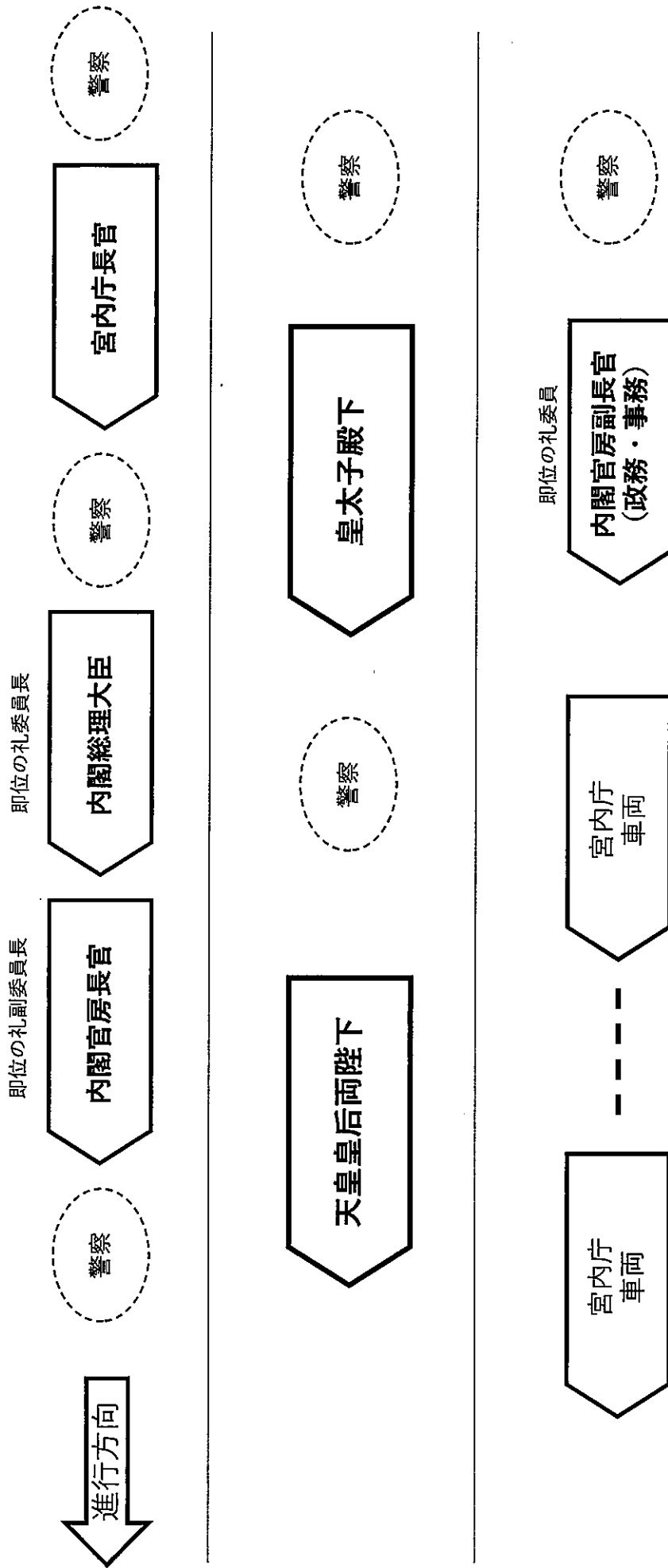


C案の景観（国立国会図書館前・青山通りを經由する経路）





(参考) 平成度における列立て



※車列の長さ：約350m

# 各経路案の状況

## 追加資料

		A案	B案	C案
過去の実績		平成2年11月 平成度・祝賀御列の儀	平成5年6月 結婚の儀当日の遷啓	なし
全長		約4.7 km	約4.6 km	約4.6 km
御列の視認性、経路の開放性	車列（平成度：約350m）全体 が視認できる直線区間の有無	◎ （ある・約400m×2）	△ （ない・約300m×1）	◎ （ある・約400m×2）
	沿道に高いビルが並び立つ区間 の長さ	○ （短い）	△ （非常に長い）	○ （短い）
沿道の収容 能力、安全 確保	首都高速の高架を上に見る区間 の長さ	△ （長い）	◎ （ない）	○ （短い）
	歩道幅や勾配のため奉祝者を多 数受け入れられない区間の有無	△ （ある）	△ （ある）	○ （ない）
周辺の交通への影響		△ （ある）	× （より大きい）	△ （ある）

祝賀御列の儀の経路及び列立てについて（案）

令和元年5月 日  
天皇陛下の御退位及び  
皇太子殿下の御即位に伴う  
式典委員会決定

祝賀御列の儀の経路及び列立てについては、下記のとおりとする。

記

1 経路

御列は、

になる。

2 列立て

(1) 祝賀御列の儀には、秋篠宮皇嗣同妃両殿下が供奉される。

(2) 祝賀御列の儀の自動車列には、天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位に伴う式典委員会の関係者たる内閣総理大臣、内閣官房長官及び内閣官房副長官等の車両が参加する。

## 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会における文化行事について

### 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会

日時：令和元年10月23日

会場：ホテルニューオータニ東京

趣旨：即位礼正殿の儀に参列するため外国から来日いただいた外国元首・祝賀使節等に日本の伝統文化を披露し、日本の伝統文化への理解を深めていただくとともに、来日に謝意を表するための晩餐会（H30.4.3 基本方針より）

### 平成度の例

日時：平成2年11月13日

概要：①カクテル

②伝統文化芸能鑑賞

・歌舞伎「根元草摺引」  
 ・能「石橋」

（演者：中村勘九郎、坂東玉三郎）

（演者：喜多六平太、塩津哲生）

③正餐

④内閣総理大臣挨拶・乾杯

会場：ホテルニューオータニ

服装：平服又は民族衣装

参列者：外国元首・祝賀使節・随員・駐日大使等各夫妻、

内閣総理大臣始め三権の長夫妻、国務大臣夫妻等約700人



## 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会における文化行事について

内閣総理大臣夫妻主催晩餐会において披露する文化行事については、総合アドバイザー（野村萬斎氏）からの助言により、①狂言・歌舞伎・文楽、②能として、それぞれ以下のコンセプト、演出及び演出者として、

構成：以下の①、②の順で行う。

### ①狂言・歌舞伎・文楽

【コンセプト】時代を超えて共存する日本の伝統文化の特徴を背景として、その歴史の流れを表現する。

成立の時代が異なる狂言、歌舞伎、文楽の3種別で、同一演出を共演。演出は「三番叟（さんばそう）」。

○演出者：野村萬斎氏[狂言]  
市川海老蔵氏[歌舞伎]  
吉田玉男氏[文楽]

(参考)

「三番叟」：五穀豊穡を祈り舞う演出。新年や祝賀の会など儀礼的な場で行われる。

### ②能

【コンセプト】親から子へ継承される日本の伝統文化の特徴を背景として、親子の演出者による共演を披露する。

親子演出者により能を共演。演出は「石橋（しやつきょう）」。

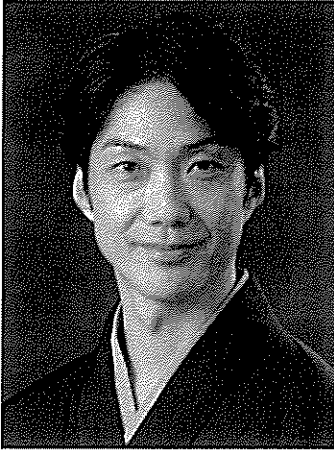
○演出者：観世清和氏・三郎太氏親子

(参考)

「石橋」：獅子が牡丹の花に戯れ泰平の代のためたさを豪快に舞う祝言の演出。

## ①狂言、歌舞伎、文楽「三番叟」(さんばそう)

野村 萬齋(のむら まんさい)



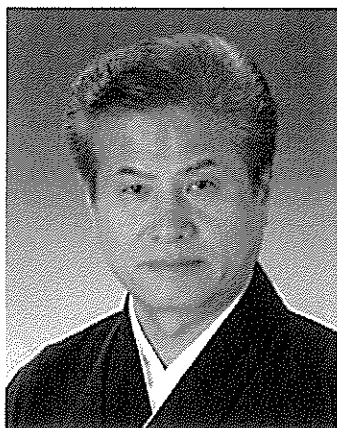
- ・狂言師・演出家
- ・昭和45年『<sup>うつぼざる</sup>鞆猿』の子猿役で初舞台
- ・昭和63年『<sup>つりぎつね</sup>釣狐』を初演
- ・平成16年重要無形文化財「能楽」保持者に認定(総合認定)
- ・平成23年文部科学省日本ユネスコ国内委員会委員
- ・平成30年東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 開会式・閉会式 チーフ・エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター
- ・平成30年ジャポニスム2018『<sup>さんばそう</sup>ディヴァイン・ダンス 三番叟』公演(パリ)
- ・平成30年文化庁芸術祭演劇部門優秀賞

市川 海老蔵(いちかわ えびぞう)



- ・歌舞伎俳優
- ・昭和58年『源氏物語』の<sup>とうぐう</sup>春宮で初お目見得
- ・昭和60年七代目市川新之助を襲名
- ・平成16年十一代目市川海老蔵を襲名
- ・平成16年国立シャイヨー宮劇場にて襲名披露公演(パリ)
- ・平成19年オペラ座 松竹大歌舞伎(パリ)
- ・平成19年フランス芸術文化勲章シュヴァリエ受章
- ・平成27年東京2020組織委員会文化・教育委員会委員
- ・平成28年カーネギーホール公演(ニューヨーク)
- ・令和2年5月より十三代目市川團十郎白猿を襲名

## 吉田 玉男(よしだ たまお)



- ・文楽人形浄瑠璃の人形遣い
- ・昭和44年吉田玉女として『菅原伝授手習鑑 寺子屋の段』(菅すが原はら伝でん授じゆ手て習じゆ鑑がみ 寺子屋の段) (菅かん秀才)で初舞台
- ・平成14年文楽中南米公演『曾根崎心中』、『釣女』公演そねざきしんちゆう つりおんな
- ・平成25年国立劇場文楽賞文楽大賞受賞
- ・平成26年日本芸術院賞受賞
- ・平成27年第50回大阪市市民表彰
- ・平成27年二代目吉田玉男を襲名
- ・平成30年ジャポニスム2018『壺坂観音霊験記』公演(パリ)つぼさかかんのんれいげんき

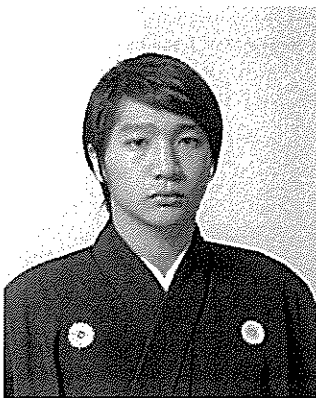
## ②能「石橋」(しゃっきょう)

### 観世 清和(かんぜ きよかず)



- ・能楽師
- ・二十六世観世宗家
- ・昭和39年『鞍馬天狗』で初舞台
- ・平成2年観世流家元継承
- ・平成8年芸藝術選奨文部大臣新人賞
- ・平成11年フランス芸術文化勲章シュヴァリエ受章
- ・平成25年芸藝術選奨文部科学大臣賞
- ・平成27年紫綬褒章

### 観世 三郎太(かんぜ さぶろうた)



- ・能楽師
- ・二十六世観世宗家観世清和氏の子息
- ・平成16年『鞍馬天狗』で初舞台
- ・平成21年『合浦』<sup>かつぼ</sup>で初シテ(主役)
- ・平成27年『経正』<sup>つねまさ</sup>で初面<sup>はつおもて</sup>(初めて能面を掛けて舞う)



内閣総理大臣夫妻主催晩餐会における文化行事について（案）

令和元年5月 日  
天皇陛下の御退位及び  
皇太子殿下の御即位に伴う  
式典委員会決定

内閣総理大臣夫妻主催晩餐会における文化行事においては、狂言、歌舞伎及び文楽による「三番叟」並びに能の「石橋」を披露することとする。

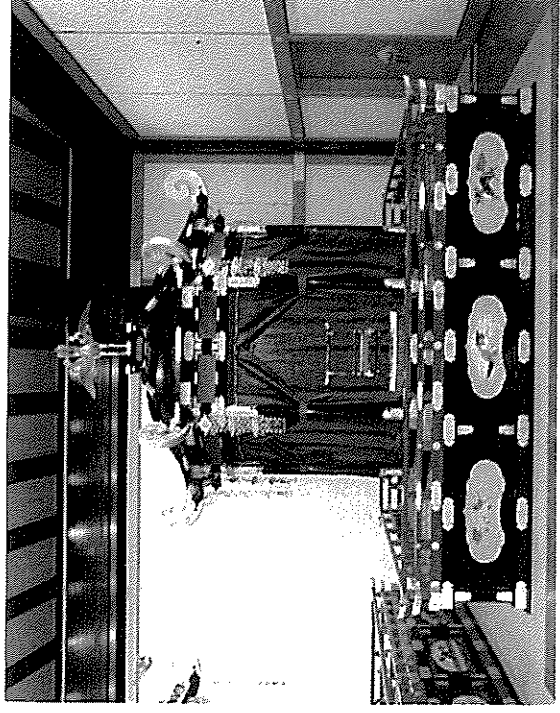
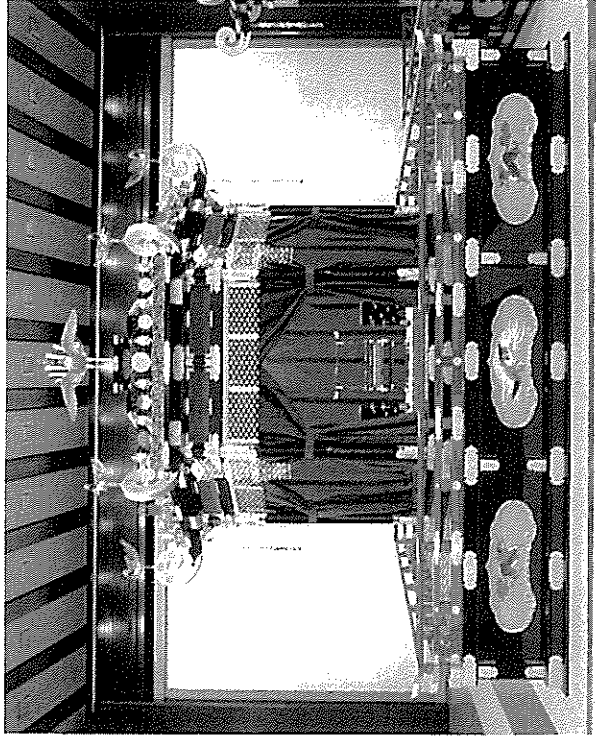
# 平成度における即位礼正殿の儀等の実施状況について

# 即位礼正殿の儀

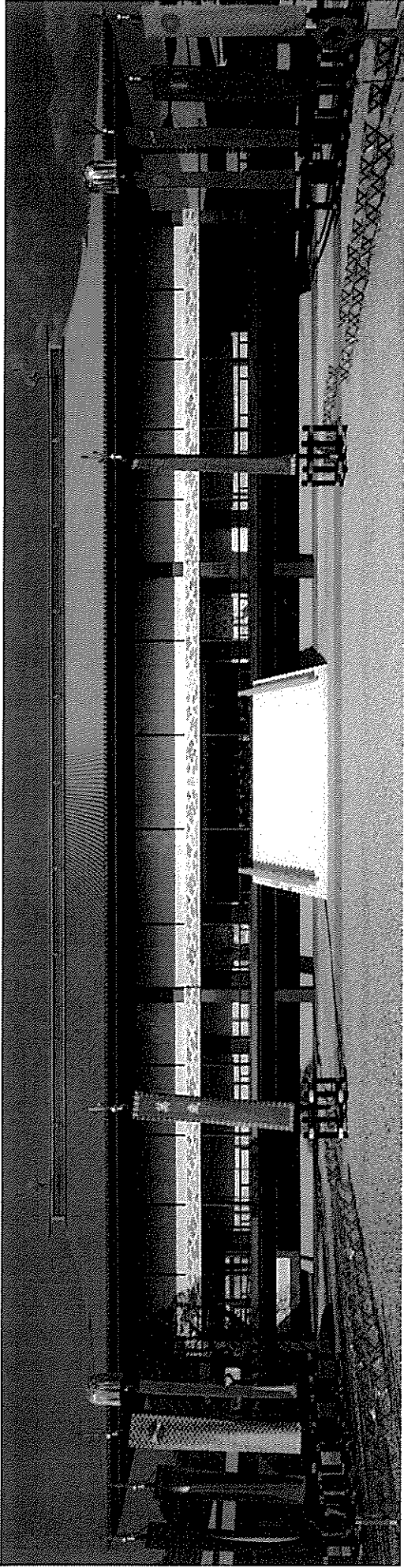
- 挙行日  
平成27年11月12日（月）
- 会場  
皇居宮殿（正殿「松の間」等）
- 次第
  - ①天皇陛下が高御座に、皇后陛下が御帳台にお昇りになる
  - ②天皇陛下が即位を宣明される
  - ③内閣総理大臣が寿詞を述べる
  - ④内閣総理大臣の音頭で万歳三唱を行う

※今回の即位礼正殿の儀（令和元年10月22日）については、参列者数を内外の代表2,500名程度とすることを決定（平成30年11月20日第2回式典委員会）。

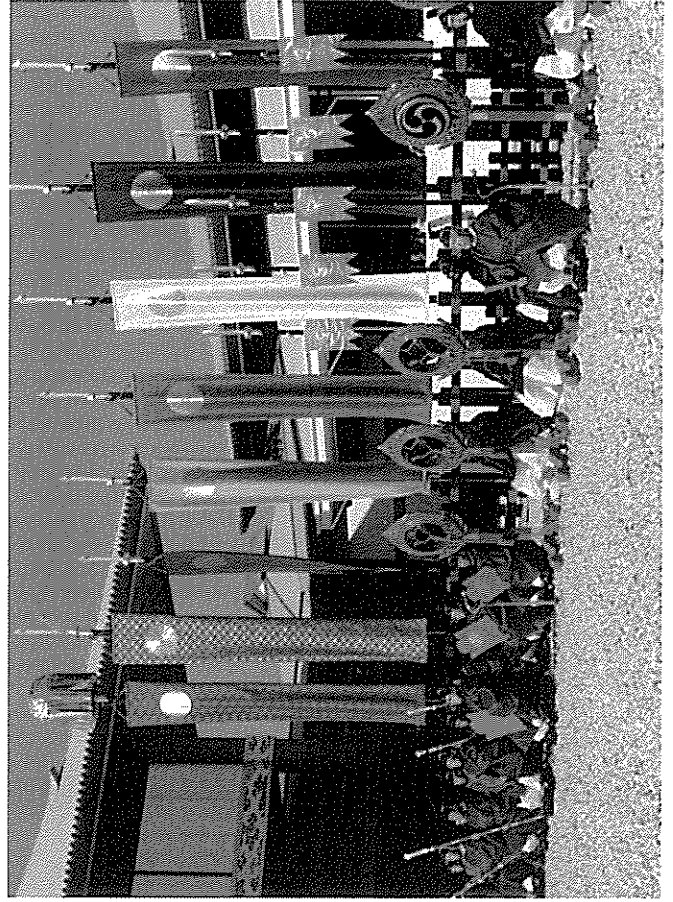
- 参列者（約2,500名を招待）
  - 外国元首・祝賀使節・駐日大使等各夫妻、
  - 内閣総理大臣始め三権の長夫妻、
  - 国務大臣夫妻、国会議員、認証官、事務次官、
  - 元三権の長夫妻、地方公共団体の代表夫妻、
  - 民間関係（文化・学術・スポーツ・産業・福祉等）等



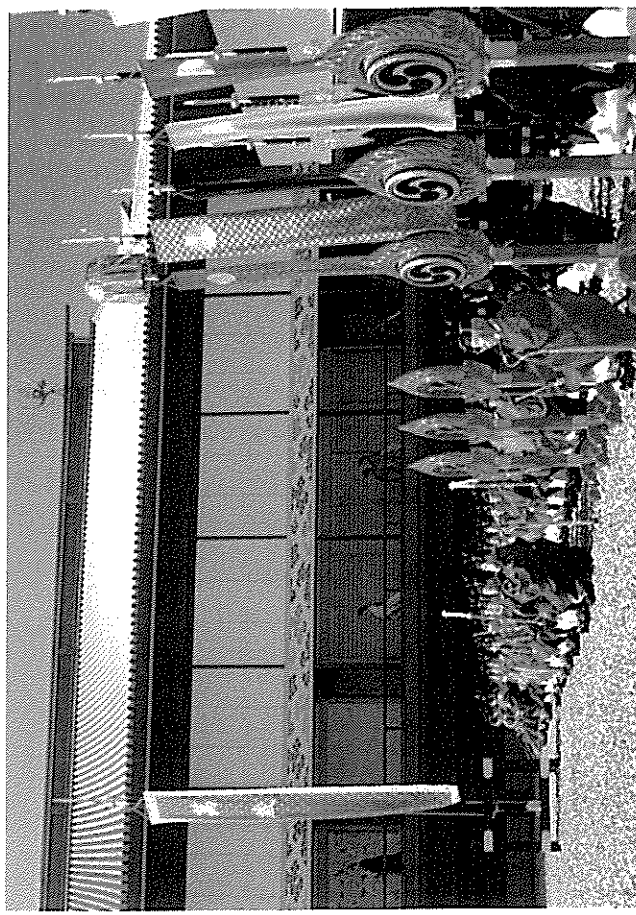
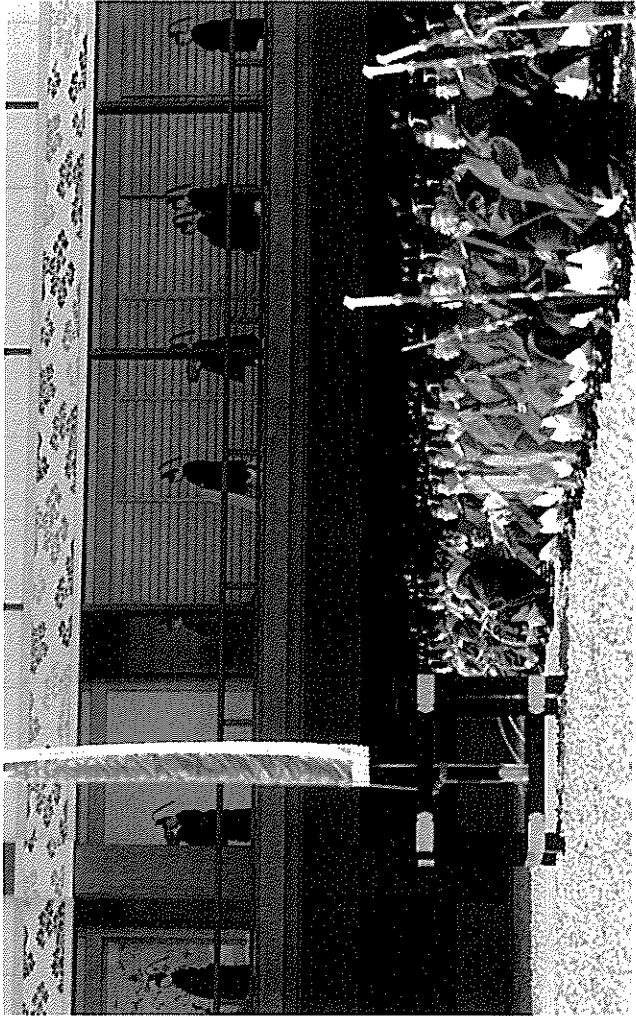
正殿松の間には、高御座（たかみくら・左）及び御帳台（みちやうだい・右）が置かれた。



正殿正面軒下に帽額（もこう）が懸けられた。



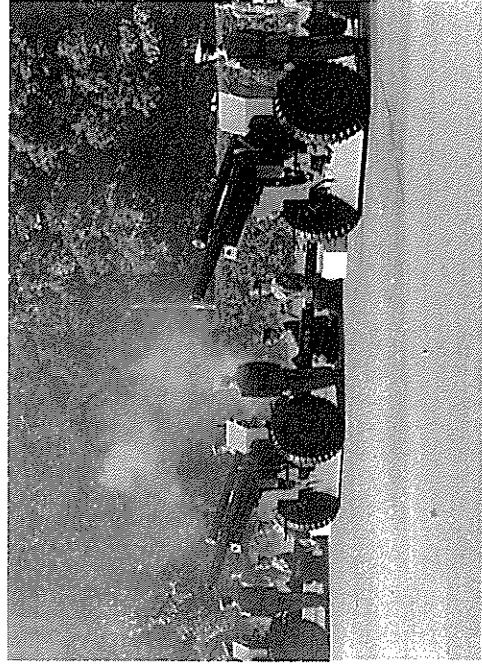
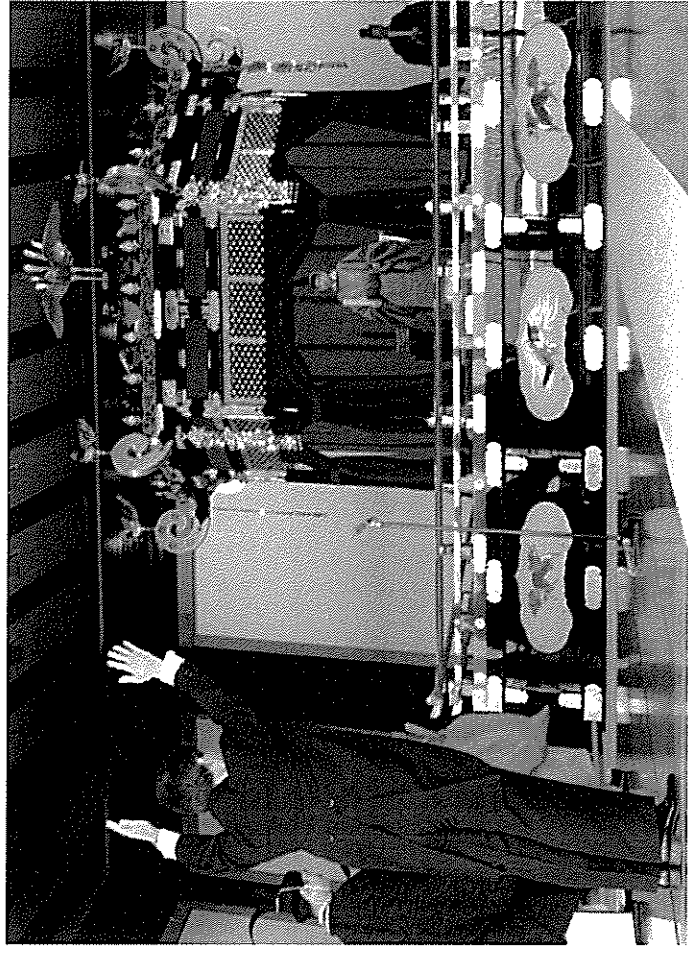
宮殿中庭には、萬歳幡（ばんざいばん）をはじめとした色とりどりの  
幡（ばん）や、鉦（しょう）、鼓（こ）、棒（ほこ）が配置された。



天皇皇后両陛下は、正殿梅の間の前を経て、正殿松の間にお出ましになりました。  
また、正殿松の間から正殿竹の間を経て御退出になりました。  
その際、侍従が剣、璽、国璽及び御璽を捧持した。



内閣総理大臣は、正殿内において、寿詞（よごと）を述べ、万歳を三唱した。



万歳三唱時に合わせて、自衛隊による礼砲が行われた。  
(北の丸公園)

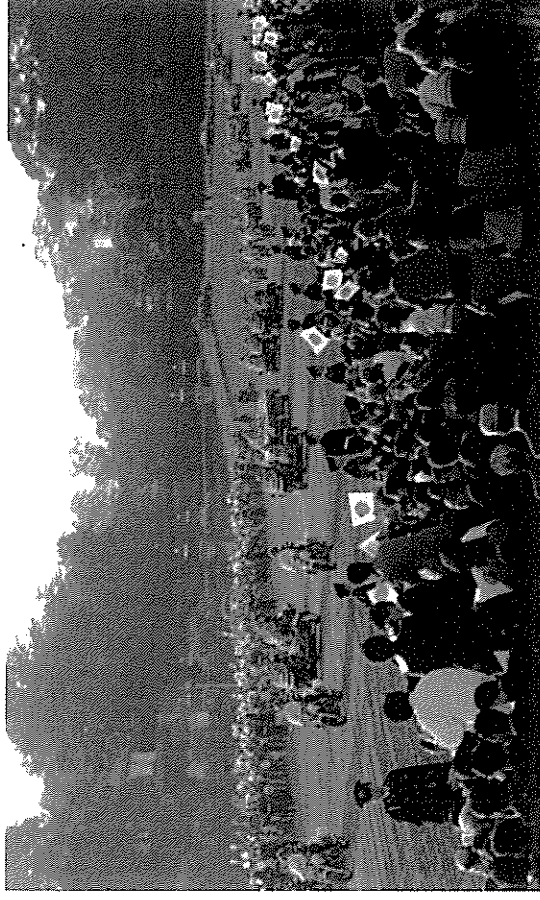
# 祝賀御列の儀

● 挙行日  
平成29年11月12日（月）

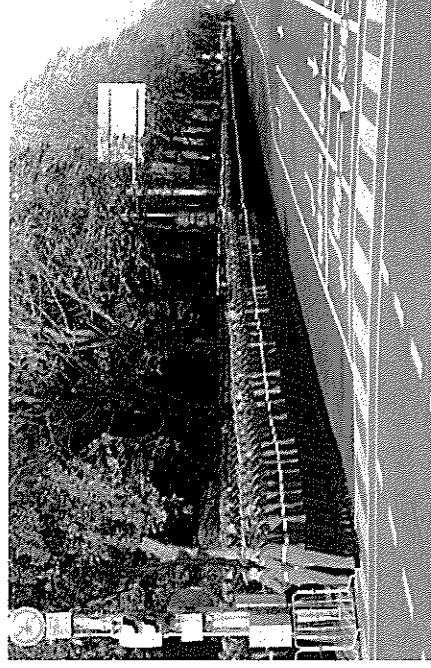
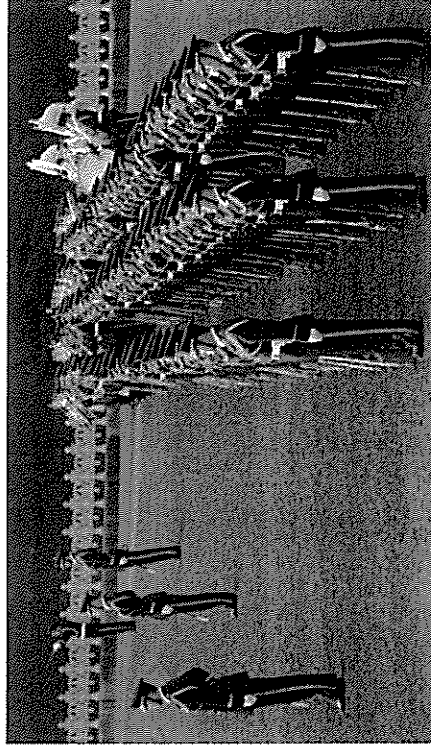
● 概要  
約30分間にわたり、皇居宮殿から赤坂御所までの  
約4.7キロを御料車（オープン・カー）で進行

● 供奉  
皇太子殿下

● 車列参加  
内閣総理大臣、内閣官房長官、内閣官房副長官等



※今回の祝賀御列の儀（令和元年10月22日）については、天皇后両陛下のお車をオープン・カーとすることを決定し（平成30年11月20日第2回式典委員会）、「センチュリー」とすることを事務局から報告した（平成31年1月17日第3回式典委員会）。



自衛隊による儀じょう・と列、自衛隊・警察・消防・海上保安庁による奏楽が行われた。

# 饗宴の儀

- 挙行日  
平成2年11月12日 (夜)  
11月13日 (昼・夜)  
11月14日 (昼・夜)  
11月15日 (昼・夜) 計7回 (着席形式)

- 概要  
・ 第1日  
① 食事を供する  
② 高御座及び御帳台を供覧する  
③ 舞樂を供覧する

- ・ 第2日第1回～第4日第1回  
① 天皇陛下がおことばを述べる  
② 代表者が祝詞を述べる  
③ 国歌を奏する  
④ 食事を供する

- ・ 第4日第2回  
① 天皇陛下がおことばを述べる  
② 外交団長 (コートジボワール共和国大使) が祝詞を述べる  
③ 食事を供する

- 参列者 (約3,400名を招待)  
① 即位礼正殿の儀に参列する者  
② 即位礼正殿の儀の参列者の範囲に準じて、参列するにふさわしい者

※今回の饗宴の儀については、

- ・ 参列者数を内外の代表2,600名程度とすること
- ・ 令和元年10月22日及び25日に着席形式で、同月29日及び31日に立食形式で、計4回行うことを決定 (平成30年11月20日第2回式典委員会)。

※10月22日のみ夜の開催を検討中。



高御座及び御帳台が供覧された。(写真は第1日の様子)



# 高御座等の一般参観

- 挙行日  
平成2年12月15日（土）～12月24日（月） 計10日間
- 会場  
京都御所
- 概要  
参観者は、挙行日の午前9時から午後3時までには、徒歩で参入し、順路に従って紫宸殿内の高御座及び御帳台、小御所・御学問所内の威儀物（いぎのもの）（太刀、弓、矢、棒（ほこ）、楯（たて））等を参観
- 参観者数  
約162,700人

※今回については、東京都内においても高御座等の一般参観を行うことを検討中。



紫宸殿内の高御座及び御帳台の参観が行われた。



儀式で用いられた装束等が展示された。